

虫食い算（分数のかけ算）①

小6／分子・分母の□に入る数を見つける6もん

なまえ _____

ひづけ _____

$$\frac{2}{\boxed{3}} \times \frac{\boxed{5}}{7} = \frac{10}{21}$$

やりかた 分子どうし・分母どうしをかける式。れいの□は、わり算で求める

① 分子どうし $2 \times \square = 10 \rightarrow \square$ は $10 \div 2 = 5$

② 分母どうし $\square \times 7 = 21 \rightarrow \square$ は $21 \div 7 = 3$

きまり

- ・ □には1～9の数が1つ入る
- ・ かけられる数・かける数は、約分できない真分数（分子が分母より小さい）
- ・ 答えは約分した分数

□に1～9の数を1つずつ書こう。書けたら下のらんで、分子どうし・分母どうしをかけてたしかめよう。

A 分子どうし・分母どうしのかけ算を、わり算でもどそう

A1 $\frac{\boxed{}}{7} \times \frac{8}{\boxed{}} = \frac{40}{63}$

A2 $\frac{4}{9} \times \frac{\boxed{}}{\boxed{}} = \frac{8}{27}$

たしかめ（分子どうし・分母どうしをかける）

たしかめ（分子どうし・分母どうしをかける）

B 答えにも□がある。かけ算で先に決まる□から書こう

B1 $\frac{4}{\boxed{}} \times \frac{2}{3} = \frac{\boxed{}}{21}$

B2 $\frac{2}{9} \times \frac{4}{\boxed{}} = \frac{\boxed{}}{45}$

たしかめ（分子どうし・分母どうしをかける）

たしかめ（分子どうし・分母どうしをかける）

C かけ合わせる2つが両方□。組を書き出して、きまりでしぼろう

C1 $\frac{\boxed{}}{5} \times \frac{\boxed{}}{7} = \frac{24}{35}$

C2 $\frac{7}{\boxed{}} \times \frac{1}{\boxed{}} = \frac{7}{18}$

たしかめ（分子どうし・分母どうしをかける）

たしかめ（分子どうし・分母どうしをかける）

たしかめの答えが問題の答えと同じになれば、□の数はあっている。

ちがったら、分子の行・分母の行を1つずつ見なおそう。

